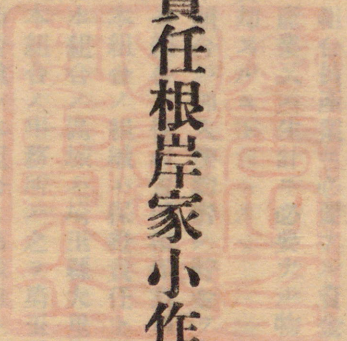


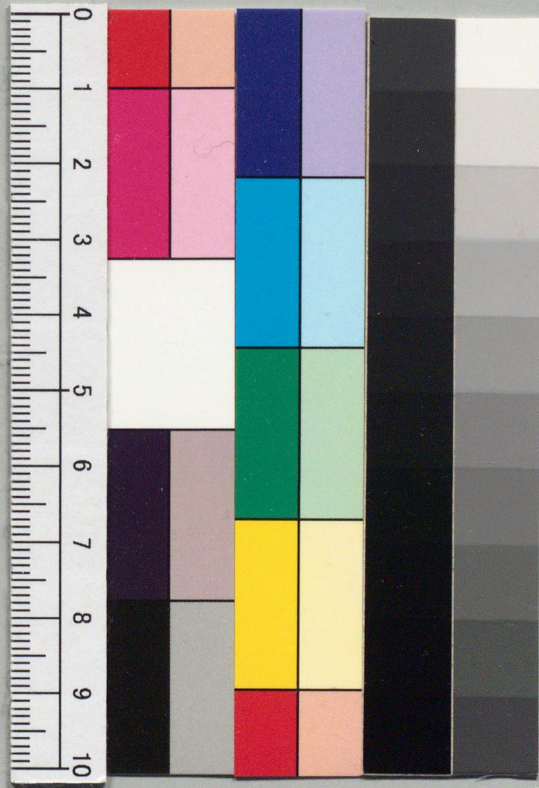
根岸家小作人信用購買組合定款

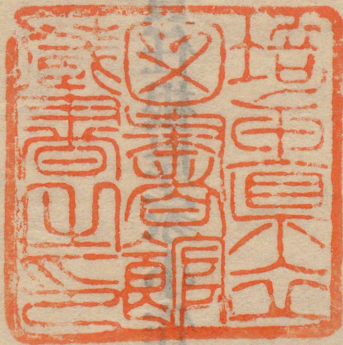
保証責任根岸家小作人信用購買組合定款

第一條 本組合は、小作人等之信用を以て、
 第二條 本組合は、小作人等之信用を以て、
 第三條 本組合は、小作人等之信用を以て、
 第四條 本組合は、小作人等之信用を以て、
 第五條 本組合は、小作人等之信用を以て、
 第六條 本組合は、小作人等之信用を以て、
 第七條 本組合は、小作人等之信用を以て、
 第八條 本組合は、小作人等之信用を以て、
 第九條 本組合は、小作人等之信用を以て、
 第十條 本組合は、小作人等之信用を以て、



L335
 ネ





2288

保證責任根岸家小作人信用購買組合定款

第一章 總則

第一條 本組合ハ左ノ事業ヲ營ムヲ以テ目的トス

- 一、組合員産業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト
- 二、産業又ハ生計ニ必要ナル物ヲ購買シ之ニ加工シ又ハ加工セシテ組合員ニ賣却スルコト

本組合ハ加入豫約者ノ貯金ヲ取扱フ

第二條 本組合ハ保證責任根岸家小作人信用購買組合ト稱ス

第三條 本組合ノ組織ハ保證責任トス

第四條 本組合ノ區域ハ埼玉縣大里郡吉見村及市田村、比企郡松山町トス

第五條 本組合ノ事務所ハ之ヲ埼玉縣大里郡吉見村大字冨山百五拾貳番地ニ置ク

第六條 組合員ハ本組合ノ區域内ニ住居シ左記各號ノ一ニ該當スルモノニ限ル

一、根岸本家戸主及其相續人

二、根岸家土地小作人

三、根岸家土地家屋賃借人

四、根岸家雇傭人
加入豫約者ノ資格亦同シ

第七條 組合員又ハ加入豫約者ハ本組合ト同一ノ目的ヲ有スル他ノ組合ニ加入シ又ハ加入ノ豫約ヲ爲ス事ヲ得ス

第八條 本組合ノ財産ニ對スル組合員ノ持分ハ左ノ標準ニ依リ之ヲ定ム

一、出資金ニ對シテハ出資額ニ應ジ算定ス

二、準備金ニ對シテハ拂込済出資累計額ニ應シ年度毎ニ之ヲ算定加算ス

三、特別積立金ニ對シテハ其ノ年度内ニ於テ組合ヨリ購買シタル物品代金ニ應シ年度毎ニ之ヲ算定加算ス

四、其ノ他ノ財産ニ對シテハ拂込済出資累計ニ應シ之ヲ算定ス

五、組合ニ損失アリ未タ填補ヲ爲ササル前持分ヲ拂戻ストキハ特別積立金ニ對

スル持分ニ按分シテ控除シ其ノ特別積立金ヲ以テ足ラサルトキハ準備金ニ對

スル持分ニ按分シテ控除シ持分ヲ算定ス

組合ニ損失アリタルトキハ之ヲ填補シタル組合財産ノ科目ニ對スル前年度末

ニ於ケル持分ニ按分シテ控除シ持分ヲ算定ス

第十七條ノ規定ニ依リ特別積立金ヲ臨時ノ支出ニ處分シタル場合亦同シ

組合財産カ出資額ヨリ減少シタルトキハ出資額ニ應シ持分ヲ算定ス

第二章 出資及積立金

第九條 出資一口金額ハ金拾圓トス

第十條 出資第一回ノ拂込金額一口ニ付金 圓トス

但シ第五十八條第三項ノ場合ハ此ノ限ニアラス

第十二條 第一回後ノ出資拂込ハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外出資

一口毎ニ左ノ各號ノ一ニ依リモノトス

一、毎月末金

二、毎年三月末及九月末金

第十二條 出資拂込ヲ怠リタルトキハ期日後一日ニ付其ノ拂込ムヘキ金額ノ貳百分

ノ壹ニ當ル過怠金ヲ徴收ス

第十三條 産業組合法第十五條第二項第一號及第二號ノ事項ニ付テ爲スヘキ産業組

合原簿記載ノ變更ハ毎年十二月三十一日ニ之ヲ取纏メ其ノ後二週間内ニ記載スル

モノトス

第十四條 本組合ハ出資總額ト同額ニ達スル迄毎事業年度ノ剩餘金ノ四分ノ一以上

ヲ準備金トシテ積立ツルモノトス
 第十五條 過怠金加入金及第六十四條ノ規定ニ依リ拂戻シテ爲シタル持分ノ殘額ハ之ヲ準備金ニ組入ルルモノトス
 第十六條 剩餘金ヨリ準備金ニ積立ツヘキ金額ヲ控除シ仍殘餘アルトキハ配當金特別積立金又ハ特別配當金ト爲スモノトス
 第十七條 特別積立金ハ損失填補ニ充ツルノ外總會ノ決議ニ依リ臨時ノ支出ニ處分スルコトヲ得
 第十八條 準備金及特別積立金ハ左ノ各號ニ依ルノ外他ニ之ヲ利用スルコトヲ得ス
 一、郵便官署又ハ總會ノ承認ヲ經タル銀行ニ預ケ入ルルコト
 二、信用組合聯合會ニ預ケ入ルルコト
 三、國債證券又ハ總會ノ承認ヲ經タル地方證券勸業債券貯蓄債券及農工債券ヲ買入ルルコト
 四、總會ノ承認ヲ經テ事業資金ニ融通スルコト

第三章

機關

第十九條 本組合ニ理事四名監事二名ヲ置ク

理事ハ組合長一名ヲ互選ス
 第二十條 理事ノ任期ハ四ケ年トシ監事ノ任期ハ二ケ年トス但シ再選ヲ妨ケス補缺選舉ニ依リ就任シタル理事又ハ監事ハ前任者ノ任期ヲ繼承ス
 理事及監事ハ任期滿了後ト雖モ後任者ノ就職スル迄仍其職務ヲ行フモノトス
 第二十一條 辭任其ノ他ノ事由ニ依リ理事又ハ監事ニ缺員ヲ生シタルトキハ通常總會開會ノ時期迄猶豫スルコト能ハサル場合ニ限り臨時總會ヲ招集シテ補缺選舉ヲ爲スモノトス
 總會カ理事又ハ監事ノ解任ヲ議決シタルトキハ同時ニ其ノ補缺選舉ヲ爲スコトヲ要ス
 第二十二條 總會ハ通常總會及臨時總會ノ二種トス
 通常總會ハ毎年一回一月之ヲ開ク
 臨時總會ハ左ノ場合ニ於テ之ヲ開ク
 一、理事カ必要ト認メタルトキ
 二、監事カ財産ノ狀況又ハ業務執行ニ付不整ノ廉アルコトヲ發見シタル場合ニ於テ之ヲ總會ニ報告スル爲必要ト認メタルトキ
 三、組合員ノ五分ノ一以上ヨリ會議ノ目的及其ノ招集ノ理由ヲ記載シタル書面

三ヲ提出シテ總會ノ招集ヲ請求シタルトキ
第二十三條 總會ノ招集ハ少クとも五日前ニ書面ヲ以テ組合員ニ之ヲ通知スルコト
ヲ要ス

前項ノ通知書ニハ招集者之ニ記名スルコトヲ要ス

第二十四條 總會ハ總組合員ノ半數以上出席スルニ非サレバ議事ヲ開キ議決ヲ爲ス
コトヲ得ス

若シ半數ニ充タサルトキハ十日以内ニ更ニ招集シ出席シタル組合員ヲ以テ開會ス
前項ノ場合ニ於ケル決議ハ出席シタル組合員ノ過半數ヲ以テ之ヲ爲ス

理事及監事ノ選任及解任定款ノ變更除名解散及合併ノ決議ハ總組合員半數以上出
席シ其ノ四分ノ三以上ノ同意アルコトヲ要ス

第二十五條 總會ノ議長ハ第二十二條第三項第二號ノ場合ヲ除クノ外組合長之ニ當
ル

第二十二條第三項第二號ノ場合ニ於ケル總會ノ議長ハ總會ヲ招集シタル監事之ニ
當ル其ノ多數ナル場合ニ於テハ其ノ互選ニ依ル

總會ニ於テ必要ト認メタルトキハ出席組合員ノ互選ニ依リ議長ヲ定ムルコトヲ得
第二十六條 組合員ハ五人以上ヲ代理シテ議決權ヲ行フコトヲ得ス

第二十七條 總會ニ於テハ決議録ヲ作り會議ノ顛末及出席組合員ノ員數ヲ記載スル
コトヲ要ス

決議録ハ議長及議長ノ指名シタル出席組合員貳名以上之ニ記名捺印スルコトヲ要
ス

第二十八條 總會ノ議事ニ關スル細則ハ總會ニ於テ之ヲ定ム

第二十九條 本組合ニ信用評定委員四名ヲ置キ總會ニ於テ組合員中ヨリ之ヲ選任ス

信用評定委員ノ任期ハ壹ケ年トス但シ再選ヲ妨ケス

第三十條 信用評定委員ハ總會ノ決議ニ依リ何時ニテモ解任スルコトヲ得

信用評定委員ノ選任及解任ニ關シテハ理事及監事ノ例ニ依ル

第三十一條 信用評定委員ハ一月及七月定會ヲ開キ組合員各自ノ信用ヲ評定シ信用
程度表ヲ作成ス

信用程度表ハ理事之ヲ保管シ役員以外ノ者ノ閲覧ヲ許ササルモノトス

第三十二條 理事監事及信用評定委員ハ名譽職トシテ其ノ職務ニ關シテ總會ノ選任
理事監事及信用評定委員ハ正當ノ事由ナクシテ辭任スルコトヲ得ス

第三十三條 本組合ニ書記一名ヲ置キ理事之ヲ任免ス

書記ハ理事及監事ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第四章 事業ノ執行

第三十四條 本組合ノ事業年度ハ毎年一月一日ニ始リ十二月三十一日ニ終ル

第三十五條 理事ハ組合ニ餘裕アルトキハ郵便官署信用組合聯合會及總會ノ承認ヲ

經タル銀行ニ預ケ入ルルコトヲ得

第三十六條 左ニ掲クル事項ハ總會ノ決議ヲ經ルニ非サレハ之ヲ行フコトヲ得ス

一、不動産ノ取得讓渡及其ノ他ノ處分

二、訴訟ノ行爲

第三十七條 事業執行ニ關スル細則ハ理事之ヲ定ム

信用ノ部

第三十八條 組合員カ貸付ヲ請求シタルトキハ理事ハ信用程度表及貸付金ノ用途ヲ

調査シテ其ノ金額ヲ定ムルモノトス

第三十九條 理事貸付ヲ爲ス場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ組合員中ヨリ保證

人ヲ立テシメ又ハ擔保ヲ供セシムルコトヲ得

第四十條 貸付金ノ辨濟期限ハ一ケ年以内ニ於テ之ヲ定ム但シ特別ノ事由アルトキ

ハ三ケ年以内ニ於テ之ヲ定ムルコトヲ得

第四十一條 貸付金ノ辨濟ニ付テノ遲延利息ハ貸付金ノ利率ニ依ル

第四十二條 理事ハ貸付金ノ使用實況ヲ監査シ貸付ノ目的ニ反スルモノアリト認ル

トキハ期限前ト雖モ辨濟ヲナサシムルコトヲ得

第四十三條 貯金ハ一回金拾錢以上トス

加入豫約者ハ貯金ハ一人ニ付投資一口ノ金額ヲ超ユルコトヲ得ス

貯金ノ利息ハ毎年六月末及十二月末ノ兩度ニ之ヲ元本ニ組入ルルモノトス

第四十四條 貸付金及貯金ノ利率ハ左ノ制限内ニ於テ理事之ヲ定ム

一、貸付金ニ付テハ年壹割貳分以下

二、貯金ニ付テハ年八分以下

購買ノ部

第四十五條 本組合ニ於テ購買スル物品左ノ如シマ

肥料、種、苗、農具

其二、其ノ他總會ノ決議ヲ經タル物品

第四十六條 組合員ハ理事ノ承諾ヲ經ルニ非サレハ組合外ヨリ前條ノ物品ヲ購買ス

ルコトヲ得ス

第四十七條 理事ハ組合員ノ需要ヲ調査シ又ハ其ノ注文ニ應ジ第四十五條ノ物品ヲ便宜購買スルモノトス

第四十八條 組合員ニ賣却スル物品ノ代價ハ市價ヲ標準トシテ理事之ヲ定ム

第四十九條 理事ハ必要アルトキハ時期ヲ指定シテ組合員ニ注文物品ノ見積代金ノ一部ヲ提供セシムルコトヲ得

第五十條 組合員ハ組合ヨリ物品引渡ノ通知ヲ受ケタルトキハ遲滞ナク之ヲ引取ルコトヲ要ス

第五十一條 組合員ハ物品引取ト同時ニ其ノ代金ヲ支拂フコトヲ要ス但シ止ムコトヲ得サル事由アルハ六ヶ月ヲ超エサル期間代金支拂ノ延期ヲ請求スルコトヲ得前項但シ書ノ場合ニ於テハ百圓ニ付四錢以内ニ於テ理事ノ定メタル利息ヲ附スルモノトス

第五十二條 理事代金支拂ノ延期ヲ承諾スル場合ニ於テ必要ヲ認ムルトキハ組合員ヲシテ保證人ヲ立テシムルコトヲ得

第五章 剩餘金處分及損失ノ填補及分擔

第五十三條 剩餘金ハ準備金ニ積立ツヘキ金額ヲ控除シタル後ニ非サレハ之レヲ處分スルコトヲ得ス

剩餘金ノ配當ハ各組合員ノ出資額ニ應シ年五分以下トス
特別配當金ハ組合員カ其ノ專業年度内ニ組合ヨリ購買シタル物品ノ價格合計額ニ應シ之ヲ配當ス但シ金額ハ剩餘金ヨリ準備金及配當金ニ充ツル金額ヲ控除シタル殘額ノ十分ノ一以下トス

第五十四條 損失ノ填補ハ先ツ特別積立金ヲ以テシ次ニ準備金ヲ以テス

第五十五條 保證金ハ根岸家主入ニ於テハ金參千圓其ノ他ノ組合員ニ於テハ出資一〇ニ付キ金壹圓トス

第五十六條 組合財産ヲ以テ其ノ債務ヲ完済スルコト能サル場合ニ於テ各組合員間ニ於ケル損失分擔ノ割合ハ其ノ保證金額ニ應シルモノトス
脱退シタル組合員ノ損失分擔ノ割合亦同シ

第六章 加入及脱退

第五十七條 組合ニ加入セントスルモノハ申込書ニ加入金參拾錢ヲ添ヘ理事ニ差出スコトヲ要ス

理事前項ノ申込書ヲ受ケタルトキハ其ノ許否ヲ決シ其ノ旨申込者ニ通知シ出資第一回ノ拂込ヲ爲サシメタル後組合員名簿ニ記載スルコトヲ要ス
加入ノ効力ハ第五十八條第三項但書第六十條第六十二條ノ場合ヲ除クノ外出資第一回ノ拂込ト同時ニ發生スルモノトス

第五十八條 加入豫約ノ申込アリタルトキハ理事ハ其ノ許否ヲ決シ申込人ニ其ノ旨通知スルコトヲ要ス
加入豫約者ノ貯金額ガ現在組合員ノ出資一口ニ對スル拂込金額ノ最少額ト同額ニ達シタル後ニ非サレハ之ヲ組合ニ加入セシムルコトヲ得ス

第五十七條ノ規定ハ加入豫約者ヲ組合ニ加入セシムル場合ニ準用ス但シ此ノ場合ニ於テ加入豫約者ノ貯金ハ其ノ全部ヲ出資拂込ニ充ツルコトヲ要ス

第五十九條 加入豫約者カ第六十三條第四號又ハ第五號ニ該當スルトキハ總會ノ決議ニ依リ豫約ノ解除ヲ爲スコトヲ得
第六十條 持分ヲ讓渡セントスル場合ニ於テハ理事ノ承諾ヲ經ルコトヲ要ス持分ヲ讓受ケントスルモノカ組合員ニ非サルトキハ出資ノ拂込ヲ爲サシメサルノ外第五十七條第一項及第二項ノ規定ヲ準用ス

第六十一條 組合員脱退セントスルトキハ少クトモ其ノ事業年度末六ヶ月前ニ其ノ旨ヲ理事ニ豫告スルコトヲ要ス
第六十二條 死亡ニ依リ脱退シタル組合員ノ相續人カ遲滯ナク加入ノ手續キヲ爲シタルトキハ組合ハ被相續人ニ對スル持分ノ拂戻シ計算ヲ爲サシテ之ヲ被相續人ト同一ノ權利ヲ有シ義務ヲ負フモノト看做ス
第六十三條 組合員左ノ事由ニ該當スルトキハ總會ノ決議ニ依リ之ヲ除名ス
一、出資ノ拂込貸付金ノ辨濟利息ノ拂込又ハ購買物品ノ代金ヲ支拂フ意リ期限後一ヶ月以内ニ其ノ義務ヲ履行セサルトキ
二、組合員ヨリ購買シタル物品ヲ轉賣シタルトキ
三、第四十六條ノ規定ニ違背シテ物品ヲ購買シタルトキ
四、組合ノ事業ヲ妨クル所爲ナルトキ
五、犯罪其ノ他ノ所爲ニヨリ信用ヲ失ヒタルトキ
第六十四條 組合員脱退ノ場合ニ於ケル持分ノ拂戻シハ前條ノ場合ヲ除クノ外其ノ拂込濟出資額ニ止ルモノトス但シ死亡禁治產其ノ他總會ニ於テ止ムコトヲ得サルモノト認メタル事由ニ依リ脱退シタル組合員ニハ拂込濟出資額及前年度末ニ於ケル準備金及特別積立金ニ對スル持分ニ相當スル金額ヲ拂戻スモノトス
前條ノ規定ニヨリ除名セラレタルモノニ對スル持分ノ拂戻シハ其ノ拂込濟出資額

旨ヲ理事ニ豫告スルコトヲ要ス

第六十二條 死亡ニ依リ脱退シタル組合員ノ相續人カ遲滯ナク加入ノ手續キヲ爲シタルトキハ組合ハ被相續人ニ對スル持分ノ拂戻シ計算ヲ爲サシテ之ヲ被相續人ト同一ノ權利ヲ有シ義務ヲ負フモノト看做ス
第六十三條 組合員左ノ事由ニ該當スルトキハ總會ノ決議ニ依リ之ヲ除名ス
一、出資ノ拂込貸付金ノ辨濟利息ノ拂込又ハ購買物品ノ代金ヲ支拂フ意リ期限後一ヶ月以内ニ其ノ義務ヲ履行セサルトキ
二、組合員ヨリ購買シタル物品ヲ轉賣シタルトキ
三、第四十六條ノ規定ニ違背シテ物品ヲ購買シタルトキ
四、組合ノ事業ヲ妨クル所爲ナルトキ
五、犯罪其ノ他ノ所爲ニヨリ信用ヲ失ヒタルトキ
第六十四條 組合員脱退ノ場合ニ於ケル持分ノ拂戻シハ前條ノ場合ヲ除クノ外其ノ拂込濟出資額ニ止ルモノトス但シ死亡禁治產其ノ他總會ニ於テ止ムコトヲ得サルモノト認メタル事由ニ依リ脱退シタル組合員ニハ拂込濟出資額及前年度末ニ於ケル準備金及特別積立金ニ對スル持分ニ相當スル金額ヲ拂戻スモノトス
前條ノ規定ニヨリ除名セラレタルモノニ對スル持分ノ拂戻シハ其ノ拂込濟出資額

ノ十分ノ八ニ止ム
第七 章 解 散

第六十五條 本組合解散シタルトキハ理事其ノ清算人トナル
第六十六條 本組合設立登記前ニ加入スルモノニ對シテハ第五十七條第一項ノ加入
第六十七條 本組合設立當時ノ理事及監事ヲ定ムルコト左ノ如シ

第八章 附 則

理 事 根 岸 伴 七
全 根 岸 憲 助
全 小 沼 澄 三
全 高 階 眞 次
監 事 根 岸 千 久 伊 作
全 大 久 保 入 伊 作
宣 告 者 設 立 者

大里郡吉見村大字胃山百五拾貳番地
農 根 岸 伴 七
全 郡全 村大字全 全 番地 憲 助
農 根 岸 憲 助
全 郡全 村大字全 拾六番地 千 貝
醫 師 根 岸 千 貝
全 郡全 村大字全 參拾貳番地 伊 作
農 大 久 保 伊 作
全 郡全 村大字全 貳拾番地 三
農 小 沼 澄 三
全 郡全 村大字全 六拾參番地 眞 次
農 高 階 眞 次
全 郡全 村大字全 百七拾參番地 銀 藏
農 八 木 橋 銀 藏

第七章 解

八 木 割 兼 竊

第六十五條 本條各解散々々々 全 聯全 林大宰全 八百小併參番組

第八章 附

高 羽 真 犬

第六十六條 本條各成立要記前 聯全 林大宰全 六併參番組

第六十七條 本條各成立要記前 聯全 林大宰全 有併番組

全 聯全 林大宰全 參併友番組律

全 聯全 林大宰全 併六番組

全 聯全 林大宰全 全原 番組

全 聯全 林大宰全 山百正併友番組

